

国民健康保険の手続き 職場の保険に加入・離脱したら 国保の手続きもお忘れなく

職場の健康保険などに加入している方以外は、国民健康保険(国保)に加入する必要があります。会社などを退職した方は、国保加入の届出を願います。国保の加入日は退職日の翌日になり、届出が遅れた場合でも加入日から保険給付は受けられますが、国民健康保険税も国保加入日までさかのぼって課税されます。

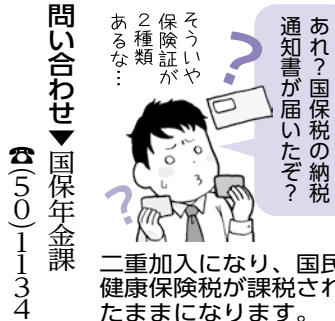
また、職場の健康保険に加入した方は、国保を離脱する届出をしてください。職場の健康保険に加入した日以降に、国保の保険証を使用した場合は、国保で負担した医療費を後で請求する場合がありますのでご注意ください。

こんなときは届け出を		届け出に必要なもの	
国保に加入	・ 職場の健康保険を離脱したとき	職場の健康保険を離脱したことがわかる書類など(退職証明書・健康保険資格喪失証明書など)	【共通】 マイナンバーの確認 個人番号カードまたは個人番号通知カード 届出人の確認 官公署が発行したもの(次の①または②) ①顔写真付したもの1点(例:運転免許証) ②氏名と生年月日または住所が記載されたもの2点(例:保険証、年金手帳)
	・ 職場の健康保険の扶養から外れたとき	扶養から外れた日がわかる書類など(資格喪失証明書など)	
国保を離脱	・ 職場の健康保険に加入したとき	①職場の保険に加入したことがわかる書類など(職場の保険証・健康保険資格取得証明書など) ②国民健康保険証	
	・ 職場の健康保険の扶養になったとき		

※世帯主や住所を変更する届け出にも、国民健康保険証が必要です。

◆国保の加入を忘れると…
医療費ってこんなにかかるの!?
保険証が発行されません。国保税は加入日にさかのぼってかかります。

◆国保の離脱を忘れると…
あれ? 国保税の納税通知書が届いたぞ?
そういや保険証が2種類あるな…
二重加入になり、国民健康保険税が課税されたまになります。



問い合わせ▼国保年金課
☎(50)1134

お知らせ

◆産婦人科 病棟見学会

分娩施設をご検討中の妊婦さんとご家族を対象に説明会を行っています。当センターに通院中の方は、母親学級へのご参加をお勧めしております。

とき▶6月1日(土) 午後2時~

内容▶施設見学や入院中のスケジュールの説明など

※詳しい日程などはホームページでご確認ください。

※事前予約は不要です。

◆市民公開講座

医師による一般の方向けの講座を開催します。日々の生活にもお役に立つ情報です。

とき▶4月18日(休)午後3時~

ところ▶東千葉メディカルセンター 2階講堂

講師▶脳神経外科 副部長 大石博通 医師

内容▶講演「脳卒中の予防と治療」

◆糖尿病教室

毎月、糖尿病に関するさまざまなテーマで糖尿病教室を開催しています。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加していただき、糖尿病の知識を深めましょう。

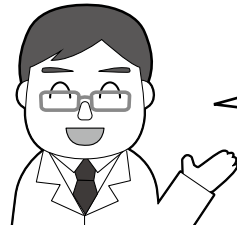
とき▶5月10日(金) 午後2時~

ところ▶東千葉メディカルセンター 2階講堂

内容▶医師による「糖尿病の診断」

看護師による「糖尿病と足の関係(フットケア)」

※申込不要です。直接会場にお越しください。



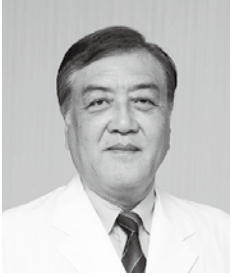
どなたでもお気軽に参加してください。健康についてのお役立ち情報をお話します。

問い合わせ▶東千葉メディカルセンター

☎(50)1199

東千葉メディカルセンター EASTERN CHIBA MEDICAL CENTER

センター長のコラム Vol.21 送迎車両の運行について



東千葉メディカルセンター長の増田政久です。今回はこの場を借りて、送迎車両の運行についてお話しします。

昨今、高齢者の交通事故が増え、免許の自主返納などの話題が取り沙汰されることが多くなりました。

とはいえ、長い間、車は1人1台が当たり前のよう利用されているこの地域では、電車・バスなどの公共交通機関のみでは不便を感じることも多いのではないのでしょうか。実際に当センターに通院する患者さんからも「免許を返納してしまうと生活ができない」というお話を伺ったことがあります。

これからの後期高齢者の増加に備え、全国的にも行政などが主体となり、公共交通機関を利用しづらい方のために送迎車の運行や、通院費の補助などの取り組みが進められています。東金市が運営している「乗合タクシー」もその1つですね。

当センターも5月の大型連休明けから、以前より地域の皆さんからご要望のあった「送迎車両」の運行を開始します。

車両は、以前このコラムでもご紹介した「地元企業から寄附していただいたワンボックス車両」です。白い車体に「東千葉メディカルセンター」とロゴが入っていますので目印にしてください。乗車定員は8名で、車イスの昇降機は付いておりませんのでご注意ください。

運行ルートは、事前アンケートを参考に「病院⇄東金市役所⇄九十九里町役場」を結ぶルートになりました。当センターを利用する方は、どなたでもご予約なしで無料で送迎いたします。1日に3本程度の運行を予定していますが、詳細な発着時間などは、実際に試走して道路状況や交通事情をもとに検討し、広報とうがねなどでお知らせします。

運行についてのご要望がございましたら、当センターの総合案内に設置しているアンケート「皆さまの声」などでお知らせください。今後の参考にさせていただきます。

皆さんの通院の足として、お気軽にご利用ください。

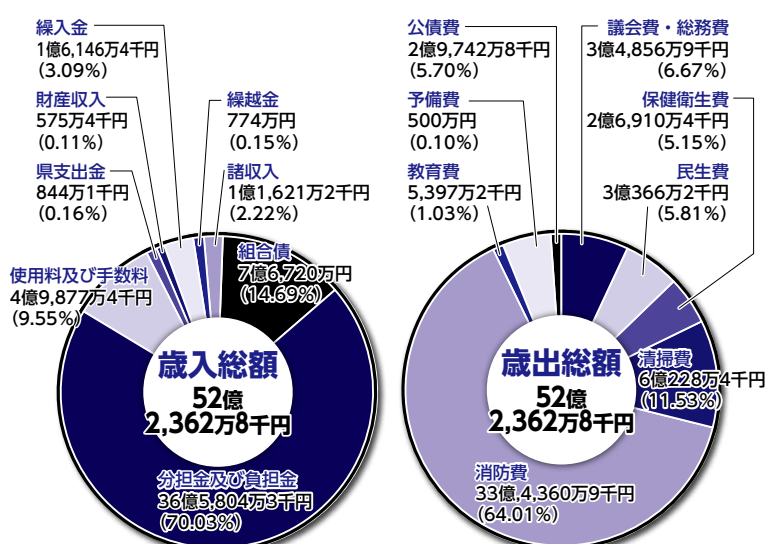
お知らせ

平成31年度山武郡市広域行政 組合当初予算の概要

平成31年度山武郡市広域行政組合の一般会計予算は、歳入歳出総額で52億2,362万8千円を計上しました。これは前年度の当初予算額と比較して、6億5,836万8千円(14.4%)の増となっています。

増額の主な要因は、総務費電子計算業務費において、システムのパッケージ使用料などにより2,318万7千円の増、消防費において庁舎移転新築事業や消防車両更新に係る費用などにより5億8,157万6千円の増となっています。一方、減額した予算は、人件費において、退職手当が大幅に減額となり7,568万8千円の減、民生費において職員1名の減員などにより1,358万2千円の減となっています。

歳入の主なものは構成市町村からの負担金や使用料手数料となっており、それぞれ36億5,804万3千円(70.0%)、4億9,877万4千円(9.6%)で歳入総額の79.6%を占めており、歳出の主なものは消防費33億4,360万9千円(64.01%)、0%を占めています。



問い合わせ▶山武郡市広域行政組合企画財政課
☎(54)0252